

図書館員のブレイクタイム

こんな本を読んできました

タイトル レペゼン母
著者 宇野 碧
出版 講談社



ヒップホップという音楽にどのようなイメージを持っていますか？なんだか怖そう？そんなイメージを吹き飛ばすような本をご紹介します。

主人公は梅農家を営む明子の唯一の気がかりは、二度の離婚を経て借金もある音信不通の息子。ある日、偶然にも息子がラップバトルに出場することを知る。これが、親子の本音をぶつける最後のチャンスかもしれない。農家のおかんがマイクを持って立ち上がる！

フリースタイルラップを舞台にした小説です。普通のおかんである明子が名だたるラッパーを倒していく姿は痛快です。

近すぎるからこそなかなかわかり合えない。でも、それが家族なのかもしれない。さわやかな筆致で家族の再生と出発を描く物語です。ぜひ、読んでみてください。

呉市と関わりのある作家や事柄の 所蔵資料を紹介します。



郷土資料

タイトル RCCアナウンサー田村友里です。
著者 田村 友里
発行 ザメディアジョン

毎週木曜日、18時過ぎになるとテレビからひとときわ明るく楽しそうな声が聞こえてきます。その声の正体はRCC(中国放送)の田村友里アナウンサー。彼女が呉市出身なのをご存知でしたか？

彼女がどのような学生時代を過ごし、アナウンサーになったのか。そして、仕事風景や自身のプライベートに至るまで、出版を直談判したというこの本には、彼女の飾らないありのままの姿が描かれています。

彼女の底抜けに明るい笑顔は私たちに元気をくれます。でも、その笑顔の奥にいくつもの強い信念があることをこの本を読んで知り、彼女自身を、そして、彼女の目標である「この本の重版！」をますます応援したくなりました。

絵本会のご案内

【開催場所】 中央図書館 おはなしコーナー

【プーさんのえほんかい(中央図書館)】

○4月12日(水)10:30~11:00 ○4月22日(土)15:00~15:40
○5月27日(土)15:00~15:40
○6月14日(水)10:30~11:00 ○6月24日(土)15:00~15:40
○7月22日(土)15:00~15:40



【プーさんのはじめましてのえほんかい(中央図書館)】10:30~11:00

○5月8日(月)・15日(月)・22日(月)
(0歳~2歳を対象とした絵本会です。赤ちゃんも言葉のリズムに合わせて反応してくれます。)

【プーさんのいろいろえほんかい(中央図書館)】時間10:30~11:00

○7月23日(日)・24日(月)・25日(火)・26日(水)・28日(金)・29日(土)・30日(日)・31日(月)
○8月1日(火)・2日(水)
(同じテーマでも、いろいろな絵本の世界があります。いろいろ楽しんでね。)